

## C-2 授業の進め方

### 英語Ⅱ：予習→授業→復習の流れ

#### 「WORLD TREKⅡ」

教科書、予習・復習ノート、教科書CD、ワークブック

- ① 予習：
  1. 該当レッスンのCDを本文を見ないで2回聴く。  
(初めて聞く英文の内容をどれだけ理解できたか自分で確認)
  2. CDを聴きながら、聴き取れなかった箇所を教科書で確認する。
  3. シャドーイングを2回、教科書を見ずに行う。  
(何も見ずにCDの音声に少し遅れて正確に音読)  
(いきなりシャドーイングが難しい場合は、オーバーラッピング(英文を見ながら)  
⇒シャドーイング(何も見ない)の順でもよい)
  4. 予習ノートに新出単語の意味と、本文の和訳を記入してくる。
  5. スラッシュ(/, //) の入っている本文の下にも和訳を記入しておく。  
(授業中のサイト・トランスレーションで必要)
  
- ② 授業：和訳先渡し
  1. 予習ノートの点検 (友人とノートを交換して評価をノートの右上に記入)  
(ABCの3段階評価) A: 90%以上書いてある。  
B: 60~89%書いてある。  
C: 59%以下しか書いてない。
  2. 新出単語の確認と発音練習
  3. CDシャドーイング(1回目：予習・復習ノートの右上に~%で自己評価を記入)
  4. 本文のスラッシュごとの発音練習
  5. ペアでサイト・トランスレーション(英語⇒日本語(何も見ずに訳す))
  6. 教師とリプロダクション  
(教師が音読した英文を何も見ずに忠実に再生 [リプロダクション])
  7. CDオーバーラッピング(英文を見ながらCDの音声と同時に音読)
  8. ペアでシャドーイング(英語⇔英語)
  9. CDシャドーイング(2回目：予習・復習ノートの右上に~%で自己評価を記入)
  10. 本文に関する英問英答(その課での表現を使った英作文を含む。)
  11. 文法事項の説明
  
- ③ 復習：新出単語を覚える
  1. 文法事項の確認
  2. 音読(5回以上)・・・時間を計るのも良い。(回数・時間等を記録しておく。)
  3. 音読筆写(2回以上)・・・声を出しながら本文を写す。**\*必ず声を出して読む**  
(音読筆写用ノート1冊準備する。後日提出・点検)
  4. ワークブックの問題を解く。(週末課題などで提出)

\*CDを繰り返し何度も聴いて、ネイティブのイントネーション・発音・読むリズムなどをできるだけ真似ること。